科目ナンバリング	U-LAS03 10003 SB48						
授業科目名<英訳>	外国文献研究（文・英）B-E1 Readings in Humanities and Social Sciences (Letters, English)B-E1			担当者所属職名・氏名	文学研究科　教授　　安里　和晃		
群	人文・社会科学科目群	分野(分類)	外国文献研究			使用言語	日本語
旧群	C群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	演習（対面授業科目）
開講年度・開講期	2026・後期	曜時限	木2	配当学年	2回生以上	対象学生	文系向

[授業の概要・目的]

社会科学系の英語文献を読むための基礎的なスキルを身につけ、意見交換を行うことを目的とする。本講義では、ナショナリズムと移民に関する代表的な書籍4冊の中からいくつかの章を取り上げて読み進める。ナショナリズムを「自然な帰属意識」ではなく、近代的に構築された想像の枠組みとして理解する。特に近年のグローバル化の進展の中で、ナショナリズムがどのように再編・再生産されるのかを探究する。ナショナリズムはグローバル化と排他的に対立する現象ではなく、むしろグローバル化と編み込まれた相互依存関係の中で再活性化するものである点に着目する。経済的不安や文化的疎外が「再国民化」を促す現象を手がかりに、現代社会におけるナショナリズムの新たな形を検討する。
同時に、本講義では移民を単なる「国境を越える個人の移動」ではなく、世界システム・経済構造・制度の連鎖的現象として捉える。人の移動における個人的経験と、それを生み出す構造的背景との関係に焦点を当て、プッシュ・プル理論から社会ネットワーク論、世界システム論へと展開してきた主要な移民理論を扱う。
さらに、移民受け入れをめぐる議論が先行してきた欧州（EU）を事例に取り上げ、EU・国家・地方自治体の相互作用を通じた多層的ガバナンスを分析する。EUが国家を超えた連帯を模索する一方で、経済的・文化的不安が移民排斥を正当化する政治的言説を形成している現状を検討する。
総じて、本講義はグローバル時代における「人の移動」と「国民意識」をどのように捉えるかを問う。ナショナリズム論と移民研究の双方から、現代社会の包摂と排除の構造を理論的に考察することを目的とする。

[到達目標]

１．社会科学系の英語文献を迅速かつ正確に読解し、重要な論点を把握する力を身につける。２．近年社会的関心の高い移民問題について、理論的理解と実態的理解の双方を深める。３．言説的枠組みに流されることなく、批判的・理論的視点から考察する力を養う。４．原典に直接あたり、社会科学的議論を自らの言葉で整理できるようにする。５．学んだ理論や事例をもとに、自分の意見や分析を論理的に述べることができるようにする。

[授業計画と内容]

1回につき10ページ程度、テキストの逐語訳ではなく要約という形で読み進める。1回につき3名程度の担当者をあらかじめ決めておき、担当箇所のレジュメを作成・配布してもらう。レジュメにはテキストの段落ごとの要約とともに用語・人名等についての注釈も入れる。担当者がレジュメに基づいて報告した後、教員による質問・補足説明と内容に関するディスカッションを行う。

第1回：　オリエンテーション
第2回：　ナショナリズムと移民の概説（特に日本を事例にして）
第3回～第5回："Imangined Community"とナショナリズム
第6回～第8回："Nationalism: A World History"を通じて読む現代のナショナリズム論
第9回～第11回：Castles, S., de Haas, H., & Miller, M. J. (2020). The Age of Migration.からみる移民の理論を検討する。

外国文献研究（文・英）B-E1(2)へ続く↓↓↓

外国文献研究（文・英）B-E1(2)

第12回～第14回：Geddes, A., & Scholten, P. (2016). The Politics of Migration and Immigration in Europe. **のテキストを通じて、移民の歴史の長い欧州の理論と現実を考える。**
《期末試験》
第15回：　フィードバック

[履修要件]

特になし

[成績評価の方法・観点]

リフレクション（平常点）（50%）、試験（50%）で成績を判断する。

[教科書]

授業中に指示する
Castles, S., de Haas, H., & Miller, M. J. (2020). The age of migration: International population movements in the modern world (6th ed.). Palgrave Macmillan.
Geddes, A., & Scholten, P. (2016). The politics of migration and immigration in Europe (2nd ed.). SAGE Publications Ltd.
Storm, E. (2023). Nationalism: A world history. Yale University Press.
Anderson, B. (2006). Imagined communities: Reflections on the origin and spread of nationalism (Revised ed.). Verso.

[参考書等]

（参考書）
授業中に紹介する

[授業外学修（予習・復習）等]

全員テキストの該当箇所を理解し予習復習してくることが求められる。

[その他（オフィスアワー等）]

履修定員を４５名とし、履修人数制限を行う。
なお、履修希望者が人数制限を超過した場合は、以下の条件順で優先的に履修を認める。その上で、超過したところで抽選を実施し、履修を許可する。

１．文学部の４回生（所属系は問わない。）
２．文学部行動・環境文化学系の２・３回生
３．上記系以外の文学部２・３回生
４．文学部以外の学生

用いる文献は変更することがある。

[主要授業科目（学部・学科名）]